

人・農地プラン(笠井・中ノ町)

市町村名	地区名	作成年月日	直近の更新年月日
浜松市	笠井・中ノ町	R3.3.31	R5.3.31

【全体】

①地区内の耕地面積 (全農地-耕作放棄地)	393.8 ha
②アンケート調査に回答した農地所有者 又は 担い手農業者の農地面積	264.6 ha

【田】



1. 水田の現状

①耕地面積 (全農地-耕作放棄地)	212.9 ha
②アンケート調査に回答した農地所有者 又は 担い手農業者の農地面積	147.6 ha
③出し手面積(アンケート結果)	36.8 ha
i 耕作者がいない(管理のみ)	4.6 ha
ii 70歳以上・後継者いない	19.7 ha
iii 69歳以下・減らしたい	12.5 ha
④地区内において担い手農業者が引き受ける意向の農地面積	10.5 ha

2. 考察と課題

<笠井地区>

- ・水田を耕作している担い手農業者は17名。うち耕作面積1ha以上の大規模な担い手農業者は8名
- ・水田の73%が担い手耕作地または担い手以外の利用権設定地となっている。
- ・担い手農業者に高い割合で集積されている。
- ・当地区の水田では農地集積事業が行われていて、担い手農業者への農地集積が進んでいる。

<中ノ町地区>

- ・水田を耕作している担い手農業者は2名。うち耕作面積1ha以上の大規模な担い手農業者は1名
- ・水田の33%が担い手耕作地または担い手以外の利用権設定地となっている。

3. 担い手農業者への農地の集積・集約化に関する方針

<笠井地区>

- ・5名の担い手農業者が、計10.5haの耕作地拡大を希望している。

【方針】農地集積事業により引き続き、計画的な農地集積を進めるとともに、耕作地交換による集約化や、集約に支障となっている放棄地の再生利用を進め、農作業の効率化を図る。

<中ノ町地区>

- ・耕作地拡大を希望している担い手農業者はいない。

【畑】



1. 畑地の現状

①耕地面積(全農地-耕作放棄地)	180.9 ha
②アンケート調査に回答した農地所有者 又は 担い手農業者の農地面積	117 ha
③出し手面積(アンケート結果)	27.3 ha
i 耕作者がいない(管理のみ)	2.3 ha
ii 70歳以上・後継者いない	15.7 ha
iii 69歳以下・減らしたい	9.3 ha
④地区内において担い手農業者が引き受ける意向の農地面積	12.7 ha

2. 考察と課題

<笠井地区>

- 畑を耕作している担い手農業者は31名(露地畑作7名、ハウス畑作26名、露地果樹2名、ハウス果樹6名)
- 畑の26%が担い手耕作地または担い手以外の利用権設定地となっている。
- 耕作放棄地は点在している。

<中ノ町地区>

- 畑を耕作している担い手農業者は2名(露地畑作1名、ハウス畑作2名)
- 畑の4%が担い手耕作地または担い手以外の利用権設定地となっている。
- 耕作放棄地は点在している。

3. 担い手農業者への農地の集積・集約化に関する方針

<笠井地区>

- 施設畑作を中心に12名の担い手農業者が、計12.7haの耕作地拡大を希望している。
- 1ha以上と広く面積を希望する担い手農業者が2名、計10ha

<中ノ町地区>

- 耕作地拡大を希望している担い手農業者はいない。

【方針】耕作地拡大希望者へ農地を集積する。

【その他】

【令和4年度の動き】

- R5.3時点の担い手数 ※()内はR4.3からの増減

<笠井地区> 田:現数16名(0増、0減)、畑:現数34名(2増、1減)

<中ノ町地区> 田:現数3名(0増、0減)、畑:現数2名(0増、0減)

- 11/17地域の話合い開催
- 話合いのテーマ:農業が継続できそうなエリアと継続が難しそうなエリア
- 話合いで出た意見:別紙